

「北海道中医薬研究会」の会員店は、気軽に健康相談ができる、漢方を扱う「街の薬屋さん」。今回は、昨年新たに会員店になった釧路市の「漢方薬店・漢方アロマサロン 萌芽」を訪れました。



vol.34

## 街の身近な 健康相談

僕は厳選した  
中成薬を扱う  
会員店の目印だよ。  
気軽に相談に来てね!



ニーハオ・シンシン(星星)

### 体の内外から不調にアプローチ 元看護師が営む新規会員店

中医学の理論に基づいて  
心と体に向き合うサロン

釧路市の新規会員店「漢方薬店・漢方アロマサロン 萌芽」は、中医学(中国の伝統医学)の理論に基づき、一人一人に合わせた漢方相談や漢方アロマトリートメント、耳つぼケアなどを行っているサロンだ。

代表の浅里郁美さんは元看護師。多忙な日々を送る中で、「娘にアトピーの症状が出てしまい、なかなか改善しなくて。西洋医学以外にもさまざまな方法を模索しているうちに、中医学と出会いました」と語る。札幌の北海道中医薬研究会の会員店に診てもらったところ、娘さんの症状が改善。もともと皮膚が弱かった浅里さんも相談することになった。「体質に合う適切な中成薬(漢方薬)を飲む大切さとともに、生活習慣や心の持ちようがいかに大切か、そこで教わりました」。仕事を優先するあまり、生活をおろそかにしていたと気付いたという。「人の体をケアする職業なのに、自分の体に目を向けていませんでした。無理や我慢が、皮膚の不調となって現れていたのですね」。

浅里さんが当時所属していたのは救急外来。元氣だった人が突然亡くなる場面に立ち会った

自分が本当にしたいことをしよう」と思ったという。そこから決断と行動は早かった。仕事を辞め、体と向き合う方法を学ぶために中医学講座を受講。通っていた会員店で指導を受けながら、7カ月間の店舗研修も行った。並行して漢方アロマを学び、2021年にサロンをオープン。登録販売者の資格を取得して、昨年4月からは薬店として、中成薬を扱っている。

「看護師時代は、患者さんと向き合う時間がなかなかとれませんでした。今は一人一人の体と心にじっくりと向き合い、サポートさせてもらっています。今

お答えします

漢方薬店・漢方アロマサロン 萌芽  
代表 浅里 郁美さん



の方が看護師らしいかもしれないね」と笑顔を見せる。

お客さまは、自身が過去にたどったような感情を抱えて、不調に陥った人が多いのだとか。「心と体はつながっています。私も経験しましたが、精神面が厳しくなると胃腸や肌など、その人の体の弱い部分にサインが出やすいですね。カウンセリングに時間をかけ、体の内外からアプローチするように心掛けています。」「イスクラ健脾散エキス顆粒」や「イスクラ衛益顆粒」など、症状に応じた中成薬もある。不調を感じたら、お近くの会員店にぜひ相談を。

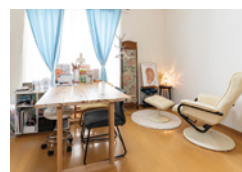
#### 北海道中医薬研究会について

北海道中医薬研究会は、中医学の理論と臨床経験に基づいて、地域医療への貢献を目指す団体。道内各地に全42店舗の会員店があります。

釧路エリア3店舗をはじめ、道内各地の会員店の詳細は、右のQRコードにアクセスと見ることができます

<https://hokkaido-kanpo.com/>

北海道中医薬研究会



アロマの香りと音楽に癒やされる心地よい空間が広がる

登録販売者。「一人一人との時間を大切に、体の内側と外側から中医学理論に沿ったアプローチをしています。中医学のセミナーも開催。9月のテーマは「眠り」です。興味がある方は気軽に参加ください」

要予約。詳細は下記HPへ

釧路市緑ヶ岡5丁目40-34 シティハウスCOCO101号室

電話: 090-8387-9749

営業時間: 10:00~16:00 定休日: 日・月曜、祝日

<https://houga-kushiro.studio.site>

